

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	01030105050309003	事務事業名	横川長安寮老人ホーム運営事業	担当部	保健福祉部		
政策名	05	たすけあい支えあうまちづくり		担当課	横川長安寮		
施策名	03	地域における福祉の推進		担当課長	馬場 昇		
基本事業名	04	高齢者の自立支援サービス		グループ	管理グループ		
予算科目	会計	一般会計	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 31 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)			
	款	03 民生費					
	項	01 社会福祉費		根拠法令・条例等	霧島市養護老人ホームの設置及び管理に関する条例、同施行規則		
	目	05 養護老人ホーム費		関連計画	第6期高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画		
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価				

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

老人福祉法や社会福祉法に規定されている老人福祉施設である横川長安寮は、市が設置・運営を行っている養護老人ホームで、昭和31年6月に横川町立養老院(定員30人)として開設され、昭和57年2月に現在地横川町中ノ4752番地3へ移転新築(定員60人)された。入所されている方は、65歳以上の方で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅で生活が困難な高齢者を行政責任において措置している。入所者に対しては、心身の健康の保持及び生活の安定のため、日常生活では、介護、食事、健康管理、生活相談を行い、また、生きがいを感じながら楽しく生活ができるように、さまざまな行事やイベント、クラブ活動等も実施している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 入所者数(施設サービスを提供した人数)	人	31	40	27	40	40
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 横川長安寮の入所者	入所者数	人	31	40	27	40	40
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 快適で明るい生活を送る。	施設の管理運営に対する苦情件数	件	0	0	0	0	0
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 介護・福祉サービスが受けられる	介護サービスや介護を支援するサービス、福祉サービスの利用者数	人	6,065	5,700	6,334	5,800	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

平成18年4月1日に、養護老人ホームの設備及び運営に関する基準が改正され、入所者の介護保険利用が可能となる。また、入所者の高齢化が進み、身体機能の衰えや認知症の発症などにより特別老人ホームなどへ配置転換しなければならぬ入所者が増えた。入所者及びその家族の方々から、入所者が安心して生活できると喜ばれている。定員に対する充足率が低下していることに対して、議会から質問が出てきており、平成24年度3月には「霧島市保健福祉施設民営化実施計画」のなかで、民営化の提言がなされている。

4. 事業費の推移

単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	24,684	21,272	27,232	26,411
	一般財源	千円	41,089	49,278	35,458	42,260
	事業費	千円	65,773	70,550	62,690	68,671
投入量						

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>【入所者の生活面での介助】</p> <p>洗濯、入浴、看護、食事の提供、栄養管理、生活指導、健康管理、投薬管理、処遇計画、預金管理、各種保険料の納付などの介助を行った。</p> <p>【介護保険制度の活用】</p> <p>介護保険の認定を受けている方で、本人の希望があれば介護サービス事業者と協議し、通所介護サービス等の利用を行った。</p> <p>【行事等の開催】</p> <p>誕生会、花見、慰安旅行、七夕、夏祭り、敬老会、ソーマン流し、グランドゴルフ大会、社会見学など季節の行事を行い、園外研修活動も実施した。</p> <p>【入所者の居室等の改善】</p> <p>入所者のADLや入所者同士の関係に配慮しながら部屋替等を行った。</p>	<p>【入所者の生活面での介助】</p> <p>入所者が健康で安心して毎日生活できるように、入浴の介助や生活指導、健康管理を行うなど、職員一人ひとりが入所者をサポートし、充実した園生活を送ることができた。</p> <p>【介護保険制度の活用】</p> <p>介護保険の認定を受けている方で、本人の希望があれば介護サービス事業者と協議し、通所介護サービス等を利用してもらいADLの維持や向上、生きがいの持てる園生活を支援できた。</p> <p>【行事等の開催】</p> <p>各種行事を開催し、季節感大切に。また、一日旅行やグランドゴルフ等の各種行事の開催により生きがいの持てる園生活を支援できた。</p> <p>【入所者の居室等の改善】</p> <p>部屋替等を行うことにより、本人のADLに合った部屋の配置や入所者間の人間関係の修復・改善を行った。</p>

事務事業コード	0103010505030403	事務事業名	横川長安寮老人ホーム運営事業	担当部	保健福祉部
				担当課	横川長安寮

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	地域社会で支えることができない社会的な援助を必要とする高齢者を受け入れて養護することは、基本事業の意図に結びついている。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？税金を投入して達成する目的ですか？ <input type="checkbox"/> 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 見直す必要がある	老人福祉法のなかで、居宅での養護が困難な場合は市が入所措置をしなければならないと規定されており、必要な施設ではあるが、平成17年度の国の三位一体改革で入所費用が市町村の一般財源により負担する形となったことや、設置・運営については市だけでなく社会福祉法人も可能なことから、必ずしも市で行う必要はない。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	施設の管理運営に関する苦情はないことから、成果が向上することはないが、入所者の希望をできるだけ叶え、生きがいを持てるように今後も努力していく。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input type="checkbox"/> 影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 影響がほとんどない	養護老人ホームの設置・運営については、市だけでなく社会福祉法人も行えることから、事業が引き継がれれば影響はない。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 日当山春光園運営事業 他の施設と連携できる。
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	入所者が、日常生活を営むために必要な食費・日用品費及び施設を維持するために必要な費用であり、削減することは難しい。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	民営化により削減の余地がある。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	入所者の収入によって、負担金は39の階層区分の基準があり、該当する階層で負担額が決まっており公平である。また、受益の機会についても入所判定会を得て入所されており、公平性は保たれている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続・連携					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○			○			
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

